

物語を伝える埴輪



国宝
埴輪 挂甲の武人
(部分)
群馬県太田市飯塚町出土
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵

HANIWA!

3世紀後半から6世紀、日本列島の本州、四国、九州の広い地域で、巨大なお墓、古墳の上や周囲に立て並べられる焼き物「埴輪」が作られました。壺を載せる台の形から始まり、数多くの円筒埴輪が作られ、やがて、船や家、椅子、人物や動物といった、さまざまな事物が表現される「形象埴輪」が登場しました。形象埴輪は、古墳時代の風俗や社会を描写しているだけでなく、いくつかが組み合わせられて、物語を伝えています。

犬形埴輪

群馬県伊勢崎市
剛志(上武士)天神山古墳出土
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵



挂甲の武人 国宝指定50周年記念/九州国立博物館20周年記念
放送100年/朝日新聞関西西部本社発刊90周年記念

特別展「はにわ」
2025.1.21(火) - 5.11(日)

お申込方法:

九経調ホームページ(<https://www.kerc.or.jp>)
または QR コードよりお申し込みください。

★登録完了後、お申込確認メールが自動返信されます。(ご参加方法、参加用 URL、キャンセル方法記載)

★資料がある場合、開催時間1時間前に登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※1: ネット配信サービス「ZOOM」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。

※2: 安定したWi-Fi環境下でご視聴ください。

※3: 参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。

※4: 状況により、中止となる可能性があることをご承知おきください。

締切: 2月13日(木)17:00 ※事前のお申込が必要です

参加費: 無料

定員: 50名



2025年2月14日(金)

18:30~19:30

Zoomによるオンライン開催

講師: 白井 克也 氏

(九州国立博物館 学芸部長)



鳥根県益田市生まれ。東京大学大学院人文科学研究所修士課程修了。1993年より福岡市教育委員会に勤務し、比恵遺跡群などを調査。1996年より東京国立博物館に勤務し、特別展「韓国の名宝」「マオリー楽園の神々」「キトラ古墳壁画」「古代ギリシャー時空を超えた旅」「アラビアの道」を担当。2018年より九州国立博物館に勤務し、特別展「加耶」を担当。